

# KITA SUMA

2010 第35回 北の住まい住宅設計コンペ募集要項

## 絶対ハウス

「絶対的な場所」  
「絶対的な配置」  
「絶対的な平面」  
「絶対的な断面」  
「絶対的な素材」  
「絶対的な形態」  
…

どれほどの絶対ハウスを考えられるだろうか。絶対は完璧を意味する以外に、他に並ぶことがないとか、比較されないことという意味がある。要するにいかにもオリジナルができるかである。

情報が氾濫し、あらゆるものごとが相対化する世の中にあって、いかなる絶対を見出せるか住宅を通して考えてみようではないか。あなたの考える、人が住まう空間の「絶対」に期待したい。

## 審査委員(委員は五十音順)

委員長	米田浩志	北海学園大学工学部建築学科教授
委員	小澤丈夫	北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門准教授
委員	小西彦仁	㈱ヒココニシ設計事務所代表取締役
委員	佐藤 孝	北海道工業大学空間創造学部建築学科教授
委員	鈴木利治	㈱渡辺建築設計代表取締役社長
委員	松田真人	㈱都市設計研究所代表取締役
委員	山田 深	室蘭工業大学大学院工学研究科 くらし環境系領域建築ユニット講師

## 計画条件

- 北海道内の地域と敷地、住戸形式、家族構成等は自由に設定してください。

## 賞金

- 最優秀賞 海外視察航空クーポン券20万円相当+15万円(1点)
- 優秀賞 10万円(2点)
- 奨励賞 3万円(5点)

## 締切

- 2010年8月18日(水) 持参の場合は16時必着。  
郵送の場合は18日消印有効。

## 参加資格

- 北海道内居住者とします。
- 一般、学生等を問いません。
- 個人参加、グループ参加は自由です。

## 提出物

- 図面 設計趣旨及び設計意図を表現する図面(縮尺は自由)。図面には、氏名、記号などを記入しないでください。A1(841×594)サイズ一枚、横づかい。表現は自由です。ハレパネ又はスチレンボード(厚さ5mm程度)などでパネル化してください。
- 返信用ハガキ 住所氏名を記入した返信用の官製ハガキを提出してください。
- 応募用紙 住所、氏名(フリガナ)、所属名(学生等は、学校名・学年)、電話番号をA4版の用紙に記入して(形式は自由)応募作品とともに提出してください。

## 選考経過

- 2010年9月初旬  
1次審査通過者の受付番号を主催者ホームページ([www.do-kjk.or.jp/](http://www.do-kjk.or.jp/))内の掲示板で発表します。なお、最終審査は公開審査とする予定です。

## 入賞者発表

- 2010年9月中旬  
入賞者に直接通知するとともにホームページでも発表します。

## 入賞作品の展示

- 2010年10月18日(月)～10月22日(金)  
大五ビル 6階ホール(札幌市中央区大通西5丁目11)
  - 2010年11月25日(木)～11月28日(日)  
札幌地下街オーロラタウン
- 1次審査通過作品は、協会広報誌「ひろば」(12月発行)に掲載します。

## 応募作品の著作権等

- 応募作品の著作権及び版権は、応募者のものとします。ただし、この事業の趣旨に基づいて、主催者が図書の出版や、新聞、雑誌、その他に掲載又は啓発宣伝などに利用する場合は無償で認めるものとします。
- 応募作品は原則として返却しません(返却希望の場合は、事務局に相談してください)。

## 提出先

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11  
大五ビル 6階  
社団法人 北海道建築士事務所協会  
TEL 011-231-3165  
ホームページアドレス <http://www.do-kjk.or.jp/>

## 主催 (社)北海道建築士事務所協会

## 後援

北海道  
(財)北海道建築指導センター  
(社)北海道建築士会  
(社)日本建築家協会北海道支部  
(社)日本建築学会北海道支部  
(株)北海道建設新聞社